

10年間の総括を受けての今後

モチベーションを高めるための 人事評価制度をどのように構築するか



廣部 真造 議員

答

今後3年間程度かけて成熟させたいと考えております。

課題目標を達成するには、結果の総括が重要であると考える。そこで、この10年間の総括して今後どのように取り組むかという視点から問う。

問

機動的な組織編成と人事評価制度について、これまでの10年間の総括をどのようにされたのか。これからの10年間では、機動的な組織編成とモチベーションを高め維持する人事評価制度をどのように構築するか問う。

答

総務部長

組織編成につきましては、限られた人員と財源の中で、その時々で最善の取り組みをしてきました。人事評価制度につきましては、平成18年度から試行的に実施してまいりました。平成26年の法律改正に伴い、平成28年度から能力・業績両面から評価した人事評価制度を導入し、これを

任用、給与、分限その他の人事管理の基礎とする事が義務化され、今年度より両面での人事評価制度を実施しているところです。人事評価制度につきましては、評価結果の適正な反映には課題も多く、今後3年程度をかけ、成熟した制度として確立させたいと考えております。

問

市職員が遅くまで残業している。機動的な組織編成により、他の人の仕事を手伝い合える仕組みを作り、市職員のトータル残業時間を削減する事は出来ないか問う。

答

総務部長

今年度から全所属長を対象にしたプレゼンテーション能力の向上研修を実施しております。個々の能力向上だけでなく、職員それぞれが情報を共有・交換する目的もあります。各部署間の業務支援には、特に災害時には全職員が協力し、イベント等については、各部署で対応をして、それぞれ相互の共助にて取り組んでおります。

その他の質問

●10年間の総括を受けての今後について



総務 常任委員会

委員長 吹田 薫

**可決
すべき**

条例の審査

議第9号高島市公告式条例および高島市役所支所設置条例の一部を改正する条例案については、今津支所の改修に伴う住所位置変更に伴い関係条例を改正するものです。採決の結果は賛成多数により「可決すべきもの」でした。この他、議第10号、議第11号、議第12号、議第13号、議第16号、議第17号については、全員賛成により「可決すべきもの」と決定しました。他、2議案は可決すべきものと決定しました。

**不採択
すべき**

請願の審査

● 請願第1号高浜原発の再稼働前に、避難計画の実効性確保と住民説明会を求める請願書

放射線類は、30キ口で止まるものではないことが、現実起こった事故で明らかであり、市民の願いに答えるために、請願を採択すべきと賛成討論がありました。採決の結果は、「賛成少数」により「不採択とすべきもの」と決定しました。

本会議での討論

高浜原発の再稼働前に避難計画の実効性確保と住民説明会を求める請願書

反対

梅村勝久

地域住民の安全確保の思いは一定理解するが、再稼働は国の判断であり、毎年の原子力防災訓練と共に、市はさらなる原子力防災対策の推進に努めていることから現時点で意見書を提出すべきではない。

賛成

是永 宙

この冬のような大雪時に事故が発生してしまえば、避難は非常に困難になる。福島原発事故では47キ口離れた場所でも住民避難の必要があった。その経験を踏まえた対策と避難計画が不可欠である。

賛成

福井節子

260名の全国の議員による請願だ。避難計画が確立するまで再稼働を行わないで欲しい。安全対策の説明を求めている。過酷事故が発生すれば、30キ口圏内にバリアはなく、どこまで飛んでくるかわからず市民も不安だ。

本会議での討論

「日米地位協定」の抜本的改正を求める意見書の提出について

反対

磯部垂希

日米地位協定は、日米安全保障条約に関わるものである。我が国の国防、外交に関するさまざまな事情を踏まえて検討すべきものであり、日米地位協定のみを捉えて高島市議会として判断すべきではないため、反対である。

賛成

森脇 徹

米軍人による事件が続発し、不安が広がっている。全国市長会や議長会も「第一次裁権が日本にない市民の人権と生活の問題」として、国機関に要望決議している。米軍使用の饗野演習場を持つ議会として、採択願う。

本会議での討論

高島市印鑑条例の一部を改正する条例案

反対

福井節子

マイナンバーカードの普及を推奨するが、個人情報保護対策が万全でない。重大事故も発生し、開始は3ヶ月延期である。カード普及率は全国で約10%。「憲法13条が保障する個人の尊厳を侵すもので憲法違反」と専門家も言う。

賛成

大槻ゆり子

印鑑証明書や住民票、戸籍証明書などが、支所を含め6カ所でき取付出来ない高島市民にとって、マイナンバーカードがあれば、全国のコンビニどこでも取得可能となり、住民サービスの向上に繋がると考え賛成する。

● 請願第2号「日米地位協定」の抜本的改正を求める意見書の提出については、質疑では「日米地位協定」は、国の専管事項であり、「日米安全保障条約」にも関わる内容であるといった意見がありました。討論では、市民はいつ被害者になるかわからない状況であり、請願を採択すべきと賛成討論がありました。採決の結果は、「賛成少数」により、「不採択とすべき」と決定しました。

文教福祉 常任委員会

委員長 大槻ゆり子

可決
すべき

●高島市いじめ問題対策連絡協議
会等設置条例の一部を改正する
条例案

市内の小学校および中学校にお
いて、いじめの重大事態が生じた
際、事案によってはより独立性の
ある調査部門が、いじめの事実関
係を調査し、明確にする必要があ
ることから、既存の「高島市いじ
め問題対策委員会」に調査部会と
臨時委員を置くことができるよう
に改正するもの。

質疑では、臨時委員について、
「十分な知識または経験を有する
者」とあるが、具体的にどのよう
な方を言うのか「当該いじめの
調査はもとよりいじめを根絶する

ため、関係者が連携を密にして取
り組んでいただきたい」などの意
見がありました。

採決の結果、付託を受けた6議
案は、いずれも「可決すべきもの」
と決定しました。

■文教福祉常任委員会

市の健康福祉部、子ども未
来部、高島市民病院、介護老
人保健施設、福祉事務所、教
育委員会が所管する事業の調
査・研究や条例などの議案等
を審査します。



産業建設 常任委員会

委員長 万木 豊

可決
すべき

●財産の処分につき議決を求める
ことについて（今津椋川多目的
研修集会施設）

●財産の処分につき議決を求める
ことについて（安曇川上古賀農
機具格納庫）

いずれも昨年12月定例会におい
て、農業用施設としての用途廃止
を議決した。委員からは、今
回、財産処分の対象となっている
2施設の現状と譲与にかかる経緯
についての質問がありました。

これに対し、執行部からは、地
元区から譲与要請と併せ、屋根や
トイレの修繕要望があったことか
ら、譲与に向けて、市内部での検

討および国・県の関係機関と協議
を行い、その後、修繕工事を経て、
今定例会において、財産処分の議
決をお願いしている旨の説明があ
りました。

また、公共施設にかかる譲与、
解体等の判断について、現在、策
定中の公共施設再編計画の評価と
併せ、明確に示していただきたい
との意見がありました。

採決の結果、付託を受けた2議
案は、いずれも「可決すべきもの」
と決定しました。

■産業建設常任委員会

市の環境部、農林水産部、
商工観光部、都市建設部、農
業委員会が所管する事業の調
査・研究や条例などの議案を
審査します。



予 算
常任委員会

委員長 秋永安次

可決
すべき

●平成29年度の一般会計予算は：

当初予算と補正予算を合わせた
予算総額は、281億5,900
万円

前年度より7,700万円の増
額（合併後最大規模）

歳出の特徴

- ・平成31年度が期限の合併特例債（借入総額24億9,900万円）を財源とした、橋梁の長寿命化事業や消雪施設整備事業などのインフラ整備や現庁舎の増築工事、支所の耐震工事 など
- ・ふるさと納税3億8,000万円を活用し、中学生までの医療費助成、妊婦健診の全額助成や第2子以降の保育料の無料化 など

・斎場施設改修事業

エレベーターの設置、トイレの改修等 1億円

・戸籍住民基本台帳システム構築事業

個人番号カードを利用し、全国のコンビニエンスストアの端末から、住民票写し等の交付を受けられるサービスを開始。（平成29年7月導入予定）
6,424万円

●平成29年度の特別会計・事業会計：

朽木診療所の高島市民病院統合により、国民健康保険特別会計の直診勘定がなくなり病院事業会計に含まれたほか、農林業集落排水事業と下水道事業の特別会計が下水道事業会計に移行。

採決の結果、付託を受けた21議案は、いずれも「可決すべきもの」と決定しました。

■予算常任委員会

各会計予算の執行状況等に関する事項を審査します。

本会議での討論

平成29年度高島市一般会計予算案

反対

森脇 徹

市民サービス切下げをいくつも含む当初予算だ。個人情報安全管理が万全でないマイナンバー実施や学校給食調理の民営化拡大、安曇川上水施設改良事業に充てる予算は原因者負担と考えることから賛同できない。

賛成

河越安実治

人件費や社会保障費など義務的経費、継続が必要な事業や維持補修事業などの骨格予算という性格だが、市民生活・教育・福祉の向上に資する必要な経費と認めるところであり賛成する。

平成29年度高島市一般会計補正予算（第1号）案

反対

福井節子

地方債など借入金を上回る予算案は、庁舎整備費が一定のウエイトを占めている。就学援助金の充実・学校給食費の軽減には心えず、高齢者や障がい者のバス・タクシー券を減らす予算は市民生活をさらに縮める予算案だ。

賛成

廣部真造

一般会計予算を補完し、地方創生総合戦略に基づく事業を実施する為のものでもある。高島市独自の子育て支援策等も盛り込まれ、各種交付金や補助金の活用など、計画的な財政運営であると評価し、賛成する。

平成29年度高島市国民健康保険特別会計予算案

反対

森脇 徹

県下で医療施設と所得の南北格差がある中、「一般会計からの規定外繰入れを除く1人当り医療費の県下統一」を定め、19市町が納付金を県に納める方向だ。統一額が高くなる可能性が強く、納められない市民が増える懸念がある。

賛成

今城克啓

国民健康保険特別会計は一般会計から繰り入れるなど厳しい状況が続いている。その中で、被保険者の負担軽減を可能な限り図りながら、増加する医療費に対応し、国保財政の健全な運営に努めている。

平成29年第1回臨時会(2月21日) 議案審議結果(全員賛成分)

案 件 名			結果
人事	同意第1号	高島市監査委員の選任につき同意を求めることについて	同 意
議決	議第1号	専決処分につき承認を求めることについて(平成28年度高島市一般会計補正予算(第7号))	承 認
発議	発議第1号	高島市議会委員会条例の一部を改正する条例案	原案可決
議	発議第2号	高島市議会会議規則の一部を改正する規則案	原案可決

3月定例会 議案審議結果(全員賛成分)

案 件 名			結果
人 事	同意第2号	高島市監査委員の選任につき同意を求めることについて	同 意
	同意第3号	高島市公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同 意
	同意第4号	高島市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同 意
	同意第5号	高島市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同 意
	同意第6号	高島市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同 意
	同意第7号	高島市教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて	同 意
	同意第8号	高島市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
	議 決	議第2号	災害による財産の損害に対する相互救済事業の委託について 現在加入している、一般財団法人全国自治協会の公有物件災害共済が、加入町村の減少により平成29年度より保険料が大幅に上昇することから、公益社団法人全国市有物件災害共済会の建物総合損害共済に移行する
議第3号		変更協定の締結につき議決を求めることについて(琵琶湖流域下水道高島浄化センター汚水処理施設共同整備事業の施設等の建築工事等委託) 工事等委託料 140,446,440円(46,286,560円減額) 協定の相手方 滋賀県知事	原案可決
議第4号		変更協定の締結につき議決を求めることについて(琵琶湖流域下水道高島浄化センター汚水処理施設共同整備事業の施設等の電気設備工事等委託) 工事等委託料 204,032,360円(30,659,640円減額) 協定の相手方 滋賀県知事	原案可決
議第5号		変更協定の締結につき議決を求めることについて(琵琶湖流域下水道高島浄化センター汚水処理施設共同整備事業の施設等の機械設備工事等委託) 工事等委託料 341,716,160円(47,058,840円減額) 協定の相手方 滋賀県知事	原案可決
議第6号		浄化槽に係る汚泥および尿の処理の事務を委託することにつき議決を求めることについて 琵琶湖流域下水道高島浄化センター内に本市のし尿・浄化槽汚泥受入施設を整備し、同浄化センターで受入共同処理を行うため、滋賀県に処理事務を委託する。	原案可決
議第7号		財産の処分につき議決を求めることについて(今津棕川多目的研修集会施設) 「今津棕川多目的研修集会施設」を棕川区に譲与するもの。	原案可決
議第8号		財産の処分につき議決を求めることについて(安曇川上古賀農機具格納庫) 「安曇川上古賀農機具格納庫」を上古賀区に譲与するもの。	原案可決
条 例		議第10号	高島市附属機関設置条例の一部を改正する条例案 附属機関として「高島市職員分限懲戒審査委員会」および「高島市プロポーザル審査委員会」を新規に設置するもの。
	議第11号	高島市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例案 地方公務員の育児休業等に関する法律および育児休業等育児または家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の改正と、国における見直しの内容に即し、所要の改正を行うもの。	原案可決
	議第12号	高島市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例案 地方公務員の育児休業等に関する法律および育児休業等育児または家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の改正と、国における見直しの内容に即し、所要の改正を行うもの。	原案可決
	議第13号	高島市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例案 訪問看護ステーションに勤務する看護師および准看護師が、正規の勤務時間以外などにおいて緊急呼び出しを受け訪問看護業務に従事した場合に緊急訪問看護手当を支給するため、所要の改正を行うもの。	原案可決
	議第14号	高島市部設置条例の一部を改正する条例案 平成29年度の組織・機構改革を行うため部の再編および名称の変更等を行うもの。	原案可決
	議第16号	高島市若者定住促進条例の一部を改正する条例案 持続的な地域社会の実現に向け、若者の定着やUターンへの促進に向けた政策を、市民や事業者等と連携して今後も一層推進するため、平成29年3月31日までとしていた期限を撤廃するなど所要の改正を行うもの。	原案可決
	議第17号	高島市空家等対策の推進に関する条例の一部を改正する条例案 空家等対策を機能的に執行し、関係機関との協働により実効性を高めるため、空家等対策の推進に関する特別措置法第7条第1項の規定により、高島市空家対策協議会を設置するため所要の改正を行うもの。	原案可決
	議第19号	今津あいあいタウン地域交流センターの設置および管理に関する条例の一部を改正する条例案 高島市今津あいあいタウン地域交流センターについて、放課後児童健全育成事業等児童の健全育成に活用できるよう設置目的を加え、機能の複合化を図るため所要の改正を行うもの。	原案可決
	議第20号	高島市朽木介護予防防犯拠点施設の設置および管理に関する条例の一部を改正する条例案 当施設の利用実態に合わせ会館時間を変更し、併せて使用者が施設の使用により収入を得る場合の使用料について新たに規定するもの。	原案可決